

## 【第1次遠洋航海】遠洋航海編②

24時間体制で航行し、湘南丸は漁場を目指します。一日の生徒の動きは、半分の生徒は当直、残りの半分の生徒は漁業準備を行います。翌日は、当直と準備をする班が交代します。出港から一週間ほど経つと、船酔いしている生徒も少なくなり、船内生活にも慣れてきます。作業や当直をみんなで協力し、夜は談笑する姿も多く見られます。

4/30(火)には、船の安航、海難の犠牲者への供養、大漁祈願も兼ねて餅つき大会を行いました。出港後、初めての甘い物(お餅とジュース)を際限なく食べることができる日とあって、笑顔あふれる午後となりました!さあ、準備は整いました!漁業実習開始まで、あと3日!



お餅を争うように取る生徒たち



みんなの掛け声に合わせて餅をつく